

●文中の「SC」はサービスセンターの略



ボランティアガイドのみなさん。前列中央が小松園長、右が高木美保名誉園長

大森山動物園のボランティアガイド「たいようの会」では、4月から園内の案内やイベントなどをお手伝いしていただけるかたを募集します。  
**対象**▶高校生以上で、日曜・祝日の都合が良いときに活動できるかた。報酬や交通費の支給はありませんが、制服、名札、ボランティア保険を動物園で準備するほか、活動時は自由に入園できます

**2月24日(月)「振替休日」は「家庭ごみ」(資源化)を平常どおり収集します。**収集日にあたっては、地区のかたはお忘れなく。  
**環境都市推進課**  
 ☎(0888)5709



**3月7日(土)、北部市民SCは施設の保守点検のため利用できません。ご了承ください。**  
 北部市民SC ☎(045)22601

## 動物園でボランティアガイドをしてみませんか

後継者不足や人手不足に悩む農家の実情に合わせ、農作業などをサポートする「援農ボランティア」(高校生以上のかた)と、その受入農家を募集します。農作業で心と体をリフレッシュしてみませんか!  
**受入農家募集数**▶20戸程度  
**ボランティア募集人数**▶50人程度  
 ……受入農家から提示される受入希望日、作業場所・内容・時間などの情報をもとに、ボランティアの希望を考慮して、作業を行う農家を毎回決定します  
**申し込み**▶3月6日(金)までに農村地域活性化センターさとびあ ☎(893)3412  
 \*応募者を対象に、3月15日(日)午後2時~3時に中央市民SC洋室4(市役所3階)で、オリエンテーションを行います。



## 援農ボランティア & 受入農家を募集します

**申し込み**▶3月13日(金)までに大森山動物園 ☎(828)5508  
 \*3月15日(日)午前9時~10時に動物園で、入会説明会を行います。説明会後に入会されるかどうかを決めていただきます。

## 児童手当などの書類を送る封筒の広告を募集

令和2年度の児童手当と子ども福祉医療関係の書類を送る封筒に掲載する、広告の入札参加者をそれぞれ募集します。広告サイズは70ミ×170ミ以内です。  
 詳しくは、子ども総務課へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。  
**◆広報ID番号 1018730**  
**■印刷物の種類と作成枚数**  
 ①児童手当用封筒  
 ……現況届送付用封筒2万1千枚  
 ……認定通知書等送付用封筒1万5千枚  
 ②子ども福祉医療用封筒  
 ……受給者証申請書送付用封筒2万7千枚  
 ……受給者証送付用封筒3万5千枚  
**■入札**  
**日時**▶3月24日(火)。①は午前10時~、②は午前10時30分~  
**会場**▶市役所2階2C会議室  
**申し込み**▶申込書を、子ども総務課(市役所2階)窓口か市ホームページから入手し、2月21日(金)から3月13日(金)までに、必要書類を添えてお申し込みください  
**◆問い合わせ** 子ども総務課  
 ① ☎(888)5689  
 ② ☎(888)5691

## 農業委員・農地利用最適化推進委員を募集

秋田市農業委員と農地利用最適化推進委員を募集します。任期は今年7月20日(月)から3年間。応募は自薦と他薦があります。詳しくは、左記の申込書の配布場所にある募集要項をご覧ください。  
**募集人数**▶農業委員▶19人、農地利用最適化推進委員(区域ごと)▶29人  
**報酬**▶月額3万1千円(会議出席時など、活動内容に応じて1日1万円を別途支給します)  
**申込書の配布場所**▶農業委員会事務局(市役所5階)、産業企画課(市役所3階)、河辺市民SC、雄和市民SC  
 \*市ホームページからダウンロードもできます。  
**応募方法**▶3月2日(月)から27日(金)(必着)までに、産業企画課または農業委員会事務局へ直接提出するか郵送でお送りください  
**農業委員の宛先**  
 〒010-8560 秋田市役所産業企画課 ☎(888)5722  
**◆広報ID番号 1023133**  
**農地利用最適化推進委員の宛先**  
 〒010-8560 秋田市農業委員会事務局 ☎(888)5796  
**◆広報ID番号 1023477**

文中の「広報ID番号」を、秋田市ホームページ上の検索画面(右)に入力すると当該ページへ移行します。  
 秋田市ホームページ <https://www.city.akita.lg.jp>

サイト内検索    よくある質問検索    広報ID検索

「広報ID番号」をここに入力!





## 「第7次秋田市総合都市計画」策定

# まちづくり ワークショップへ ご参加ください!

市では、来年3月を目的に、新たなまちづくりの指針となる「第7次秋田市総合都市計画」などを策定します。

それに伴い、市民のみなさんには、この計画の策定過程に参加していただきたいと考えており、今回はその一環として、中央・東部・西部・南部・北部・河辺・雄和の各地域ごとにワークショップを開催します。関心のある方は、ぜひご参加ください。

### 秋田市総合都市計画とは

おおむね20年後を展望した「目指すべき都市の姿」を描き、その実現に向け、土地の使い方や道路、公園などの都市施設の整備方針を定めた「まちづくりの方針」。

計画で定めるおもな事項：まちづくりの理念・目標、将来都市構造、全体構想・地域別構想、実現化方策、計画の評価・管理

### ワークショップの内容

対象は、市内に在住・在勤・在学している18歳以上のかた。定員は各地域5人程度。各地域の市民SCで全4回(5月のみ市役所で)、いずれも平日午後6時30分～8時30分に開催します。

◆5月11合同会議：計画概要の説明、学識者による講演

◆6～8月11地域別ワークショップ：「地域の特性・課題」「今後のまちづくりの方向性」「地域に必要な取り組み・課題」など

### 応募方法

申込書を都市計画課(市役所4階)、市民の座(市役所1階)、各市民SC、駅東SC、市ホームページ(広報ID番号 1023552)から入手し、必要事項を記入の上、3月2日(月)から27日(金)までに、都市計画課に直接お持ちいただくか、郵送、FAX、Eメールのいずれかで提出してください。

秋田市役所都市計画課

☎(888)5764

FAX(888)5763

Eメール ro-nim@city.akita.akita.jp

## 最大手IT企業 ソフトウェア開発事業所の 誘致が決まりました!

1月28日、SCSKニアシオシステムズ(株)(本社:東京都)と、県・市が立地協定を締結しました。

同社は、首都圏の大手企業のシステム開発・保守などを展開しており、また、魅力ある労働環境づくりや人材育成にも努めている会社です。秋田事業所(中通)の操業開始は今年4月。従業員は操業時3人、将来計画63人の予定です。

●問い合わせ 企業立地雇用課  
☎(888)5733



1月28日に県庁で行われた立地協定締結式で。右から佐竹知事、SCSK(株)の谷原徹社長、SCSKニアシオシステムズ(株)の谷口学社長、穂積市長

## キャッシュレス決済の 導入説明会を開催します

市内事業者を対象に、キャッ

シュレス決済(JPQR)の導入説明会を行います。参加無料。

日時▶3月17日(火)午後1時30分～3時

会場▶ルポールみずほ(山王)

内容▶マイナポイント・キャッシュレス決済・JPQRについての説明、JPQR導入の申し込み

申し込み▶産業企画課  
☎(888)5722

■JPQRはひとつのQRコードで、複数の決済サービスを利用できる統一規格のQRコード

## 消防車2台が 新しくなりました

土崎消防署のはしご車と秋田南消防署河辺分署のポンプ車が新しくなりました。

はしご車は中高層建物火災などに、ポンプ車は建物火災や林野火災に対応した車両で、いずれも装備を充実させ、市内全域の安全安心を守るために出動しています。



ポンプ車

はしご車

●問い合わせ 消防本部警防課

☎(823)4243